

市長 來住 壽一

「真打」ふるさとで語る

昨年の広報にしわき7月号で、西脇市出身の落語家・隅田川馬石さんを紹介をしました。今年から、市民企画で「帰郷～ふるさとDE語る～」講演会が開催されています。第2回目は、馬石さんを黒田庄中学校に迎えます。本名・村上覚さんは、黒田庄町門柳に生まれ、西脇工高を卒業。H3年に石坂浩二主宰の劇団急旋回に入団。H5年には、落語家を目指して五街道雲助に入門。H19年、見事本懐を遂げ、真打に昇進、4代目隅田川馬石を襲名。国立演芸場や浅草、池袋など関東一円の演芸場で活躍中。南三陸町の被災地でも、避難をされている多くの方に笑いを届けています。

初めて馬石さんに出会ったのは、隅田川を襲名された翌年。東京で活躍されている郷土出身者で結成する東京西協会の総会でした。以来、東京西協会の総会には、毎回出席いただいております。会員は馬石さんの小咄を楽しみにしています。

私も、出張した晩、秘書広報課長と上野の鈴木演芸場を訪ねたことがあります。演目は、馬石さんの創作落語・彦根藩士「柳田格之進」。もちろんトリを務められました。厳格な格之進と真摯な馬石さんとが重なりあい、涙を流しながら聞き入ってしまいました。

講演会は、今月11日。一般参加もOK。今月28日には、神戸元町商店街で西高生活情報科の皆さんがストリート・ファッション・ショーを繰り広げます。

同じ日、高校駅伝東播地区大会が、市民センターを周回するコースで開催されます。昨年の全国大会メンバー5人を擁する西脇工高12月が楽しみです。

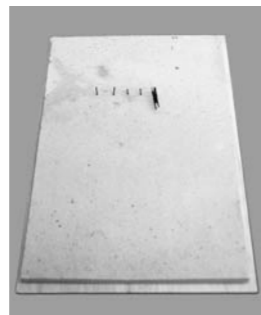
文化、スポーツの秋。いろんな行事が開催されます。皆さん存分に楽しみましょう。

ロンドンパラリンピック・シッティング・バレーボールに出場した岡平ゆかりさんの活躍を見て、力が入りました。北京では一勝もできなかったのが、ロンドンではまず一勝を目指したい…岡平さんのその願いは見事に達成されました。ますますの活躍をお祈りしましょう。

第9回全国公募サムホール大賞展 10月14日から入賞・入選作品の展示会を開催



▲審査の様子



▲大賞作品に輝いた立体作品

作品の条件は、大きさがサムホールサイズ(22.7×15.8cm)、画面の凹凸が10cm以内。大分県を除いた全国46都道府県の870人から、1,712点の作品が寄せられました。9月5日(水)に西脇市出身の美術家・横尾忠則さん、京都市立芸術大学の建島哲学、岡の山美術館の来住しげ樹館長が作品を審査。入賞11作品、入選200作品が選ばれました。横尾忠則さんは「作品ほど

れも洗練されていて知的な印象を受ける。中でも大賞作品は異質でオリジナリティが溢れている」と評価されました。大賞には京都府亀岡市の高校教師・出井伸明さんの作品「4×15mm」が選ばれました。

入賞・入選作品の展示会

10月14日(日)～11月11日(日)

※表彰式は11月11日(日)午後1時半から行います。

※最終日は午後3時まで。

▼休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

▼問合せ 岡の山美術館

(☎23-6223)

消費生活センターから... 再生可能エネルギー投資詐欺にご注意を

再生可能エネルギー(太陽光、風力、水力、地熱、バイオマス)関連事業への投資トラブルが急増中。関連パンフレットが送付され、その前後に証券会社や探偵を名乗る人物から電話で投資を勧められるといった手口です。注意すべきポイントは、①将来性のある投資と思わせる。②年12%などの高配当をうたう。③後に高値で買い取るからと持ちかけて、投資金を支払わせる。④「社長と同じ出身地在住の人だけ」などと、特別に選ばれたと思わせる。⑤希少価値が高いからと送付されたパンフレットを買い取りたいと持ちかける。最近では、口座凍結を避けるため、宅急便、レターパックなどで、現金を送らせるケースが見られます。一度、支払ってしまうとお金を取り戻すのは極めて困難です。怪しい勧誘電話やパンフレットが届いたら、お金を支払う前に消費生活センターへご相談ください。

◆問合せ 西脇市消費生活センター(生活環境課内) ☎22-3111



▲レントン市役所前で記念撮影。異文化を満喫

好きです!にしわき! わたしのふるさと

教育委員会や学校園のホットな情報をお知らせします。

今、この時を輝いて生きる 次世代につなぐ、心豊かな人づくり、まちづくり

レントン市訪問を終えて

平成24年度中学生親善使節団

西脇市は、アメリカ合衆国ワシントン州レントン市と姉妹都市提携を結んでいます。毎年、中学生の親善交流を行っており、今年も中学生が、8月16日から26日までレントン市を訪問。さまざまな体験をし、一回り成長して西脇に帰ってきました。また、10月5日から13日までの9日間、レントン市中学生親善使節団が来西されます。市内でお見かけしたら、温かい声かけをお願いします。

第26回派遣中学生親善使節団

- 団長 村上明生(日野小学校長)
○随員 蛭田佑菜(西脇市職員)
○伊藤 佳奈(西脇中)
○遠藤 友紀(西脇中)
○奥村 優一(西脇中)
○角田結季女(西脇中)
○正木 汐音(西脇中)
○山本 菜緒(西脇中)
○西山 真結(西脇東中)
○飛田 幸穂(西脇東中)
○井村 雄大(西脇南中)
○郷原 実来(西脇南中)

文化の違いを乗り越えて楽しめたことはとても大きな経験となりました。もともと英語を勉強したいという思いが強くなりました。レントンでの生活は、毎日たくさん発見があり、すごく刺激的で充実した日々でした。この経験を将来に生かし、たくさんの人に伝えられればと思います。文化の違いを学び、視野を広げるとい目標も達成でき、とても充実した10日間になりました。

あぐりコラム 51

農業には魅力がいっぱい



西脇市では、今、農業振興を主要施策の柱の1つに位置づけ、さまざまな事業を推進しています。このコラムでは、農業に関係するいろいろな情報をお知らせします。

秋は収穫の季節。日本人の主食である米の収穫時期でもあり、山にはキノコや木の実が溢れ、クリ、リンゴ、柿、シイタケ、サツマイモなどの野菜や果実だけでなく、秋サンマやサバ、イワシ、ヒラメなどたくさん旬の旬の味覚が味わえます。また、気候も「秋澄む」という言葉があるように、秋晴れの日はどこまでも空が高く澄み渡り、爽やかで気分も晴ればれとしてきます。涼しくなり食欲もわいてきますので、「食欲の秋」とも言われます。

実りの秋、食欲の秋!

北はりま旬菜館では、10月13日(土)に実りの秋に感謝して「収穫祭」を開催します。また、出荷者協議会有志グループ「旬菜家族」が毎週土曜日、日曜日限定で、旬の野菜ジュースやモーニングサービスを提供しています。ご家族、友人お誘い合わせのうえお越しください。

